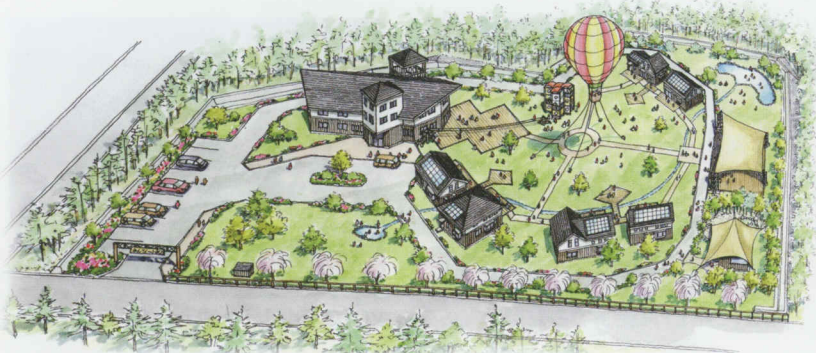


白州の「あおぞら共和国」建国に協力下さい!



難病のこどもたちのための 「みんなのふるさと夢プロジェクト」は少しずつ実現!

あおぞら共和国の完成予想図です。甲斐駒ヶ岳の山麓の3000坪の土地に、予想図のように建物を建ててゆきます。樹で出来た温もりのある山小屋を2棟一組として全部で6棟を建てます。中心にセンター棟を配します。広いテラス、庭、畑、果樹園などで子ども達が心ゆくまで遊ぶことでしょう。



「みんなのふるさと夢プロジェクト」は“夢”から実現に向けて大きく前進しており、キャンプ場の名前を「あおぞら共和国」と変更しました。難病のこども支援全国ネットワークは20年間にわたって全国各地でサマーキャンプを開催してきており、「あおぞら共和国」の建設は悲願となりました。2011年に実行委員会が結成され、募金活動、森林伐採、整地を完了し、2013年秋から第一棟目の建設が始まっています。(右の写真は12月の一棟目の棟上げ)。2014年4月から2棟目の建設に取りかかります。世界初のこどもホスピスとして知られるオックスフォードのヘレンダグラスハウスの創設理念“*It is not how long the life is, but how deep*”は私たちの思いでもあります。プロジェクトの全てが完成するまでに最短でも5年を要すると思います。多額の資金が必要になる事をご理解いただき、資金面のご協力を含めて一層のご支援をお願い致します。

外の世界を知らないで育っている難病の子ども達を 自然の中に連れ出すお手伝いをお願いします。

山梨の子ども達も利用します。甲府中学および甲府一高同窓生、そして山梨の皆様の協力をお願い致します。医療スタッフが見守る中、家にこもりがち子ども達が自然の懐に抱かれ、家族と共に“生きる喜び”を体験する姿を想像して下さい。

詳細は [おぐちこどもクリニックHP \(http://oguchi-ped.cside.com/yume/aozora.pdf\)](http://oguchi-ped.cside.com/yume/aozora.pdf) をご覧下さい。

寄付については [難病のこども支援全国ネットワークHP \(http://www.nanbyonet.or.jp/yumeproject.html\)](http://www.nanbyonet.or.jp/yumeproject.html) をご覧下さい。

私達は「あおぞら共和国」の建国を応援します —— 井上若子 (S30年卒) 飯田富美子 (S33年卒) 望月政男、大西勉 (以上S34年卒) 谷口百合子 (S36年卒) 小田切常雄 (S37年卒) 金丸信吾 (S38年卒) 溝口秀男、山本秀彦 (以上S41年卒)、茂手木寛、内藤泰蔵 (以上S42年卒) 永井博 (S43年卒) 古屋美代、山本仁一、峯川文江 (以上S44年卒) 佐々木まち子、新倉美智子、飯沼温子、梅本実、北村利一、井上隆雄、石原光博、斉藤幸三、篠原義明、原寛、滝澤和彦、磯辺直幸、百瀬良彦、河野潤、露木和夫、山田誠一郎、清水一彦、設楽久敬、飯島登美夫、水原妙子、野尻徹、斉藤芳男、雨宮俊彦 (以上S45年卒) 山下恵子 (S46年卒) 田中茂樹 (S47年卒) 中込裕、佐藤茂樹 (以上S49年卒) 大久保広行、生野洋、軽石泰孝、保坂岳深、望月達史、横瀬一寿、吉田和徳、海老原綾子、加賀美紀子、斎木裕子、田中興志子、寺井ちなみ、三神智美 (以上S50年卒) 水村勝 (S51年卒) 樋口雄一 (S53年卒) 松本太郎 (S55年卒) 依田訓彦、小穴昭彦、半田忍、厚芝徹、進藤峯男、長田公、中澤信二、浅川理、鷹野由香 (以上S56年卒) 吉澤直人、廣瀬乾三、丸山憲一、窪田哲也、長田文子、清水友子、三井伊春、雨宮ミキ (以上S57年卒) 望月高行 (S59年卒) 「あおぞら共和国」建国委員会山梨支部 新津直樹、田伏純子、小口弘毅、小口博、青柳均

おぐちこどもクリニック院長 小口 弘毅 (S45年卒)

「みんなのふるさと夢プロジェクト」
の夢は一步ずつ実現!!



2012年は森の中で夢を描いていました。



2012年10月チャリティウォーク



2012年11月親子でご見学



2013年4月チャリティウォーク



2013年5月チャリティウォーク

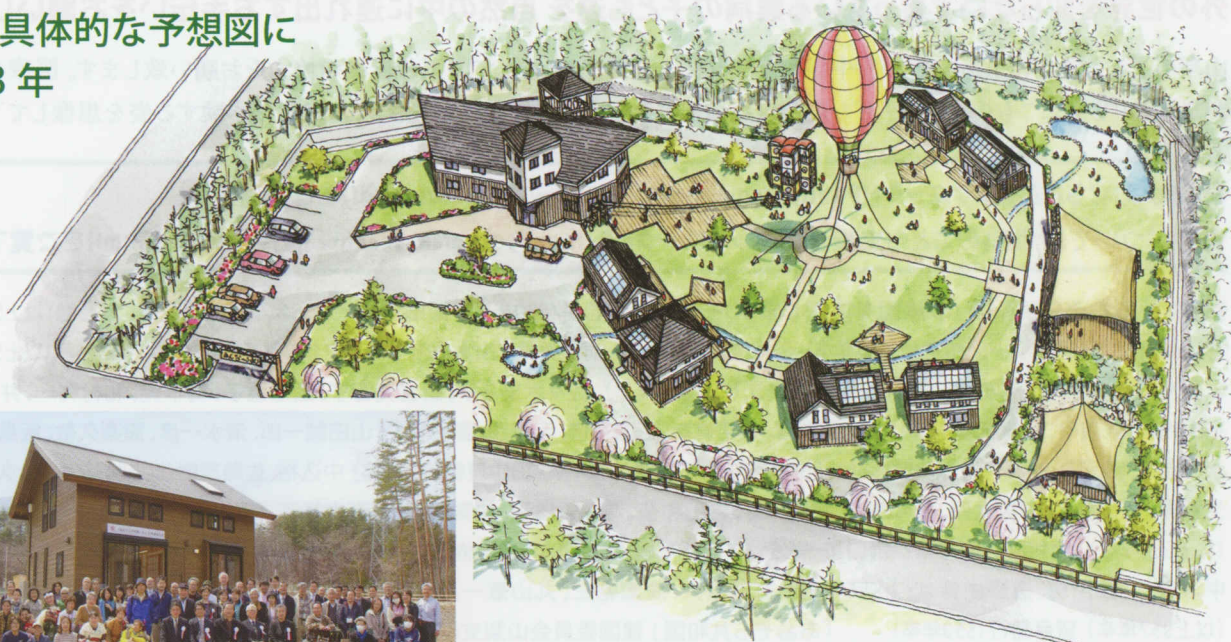


2013年5月末造成工事完成



2013年9月着工式

より具体的な予想図に
2013年



2014年3月29日1棟目の竣工式が行われました。